

みんなの ひろば

北海道善行賞受賞 交通指導員として多年に渡り尽力
宮島 美津夫さん（潮見町）

悲惨な交通事故がなくなつてほしい



この3月に宮島さんは長年に渡り務めた交通指導員を引退する。その心境についてこの15年間、交通指導員としての責任、そして義務を果たしてきたつもりですし、今までの取組みが少しでも交通事故の防止に繋がっていたのだと嬉しいですね」と思いを込めた。

平成9年から雄武町交通指導員として従事している宮島美津夫さん（76歳）。これまで、通学する児童・生徒への街頭指導やドライバーに安全運転を求める街頭啓発など、多年に渡り町の交通安全活動に尽力してきた。その功績が評価され、このほど交通安全実践者として北海道善行賞を受賞。宮島さんは「必要だと思つたことをやってきただけなので、表彰の話を聞いた時は驚きましたが、大変光栄に思いました」と感想を話す。

交通指導員となつた理由について「当時、交通指導員だった方からお話をいただき、私自身バス運転手の仕事を定年退職したということもあり、雄武町から交通事故をなくすための一助となることができればと考え、引き受けることを決めました」と振り返る。交通安全活動に取り組む中で、過去に危険な出来事があったと話す宮島さん。「通学路で街頭指導をしていた時、自動車が赤信号を無視して、スピードを落とさず飛び

クローズアップ
まちのひと

おおきくなつたら
～若草保育所～

わんぱくキッズ



ゴセイジャー

傾斜ライダーガードのピースト

工事現場の人

しまむら ゆうくん

たかはし ゆうとくん

わたなべ さくやくくん

仕事を覚えて早く一人前になりたい

若草保育所児童保育係 蛭子 恭祐さん



昨年の4月から若草保育所児童保育係として勤務する蛭子恭祐さん（21歳）。出身は勇払郡厚真町。日本工学院北海道専門学校を卒業後、雄武町職員に。就職を決めた理由について「町民の方々と身近に接する仕事に魅力を感じましたし、子どもたちから釣りが趣味で、海のある町に憧れがあり志望しました」と振り返る。

今後の目標について「今は仕事でミスをしたときなど、周りの方々に助けていただいているので、ひとつひとつ丁寧に仕事を覚えて、早く一人前になれるよう頑張ります」と意気込みを話してくれた。

- ▲性格 ひとつのことに集中する
- ▲趣味 釣り、サッカー
- ▲好きな女性のタイプ 一緒にいて楽しい人

小さな美術館 雄武小学校

→「ぼくのおお」			鎌田 恭輔くん(1年)
→「ぼくのおお」			石井 大翔くん(1年)
→「すいえいをしてるこ」			野口 万里くん(2年)
→「なわとびをしてるこ」			徳光 美結さん(2年)